



2012年5月29日

各位

三井化学株式会社
中国石油化工有限公司

中国におけるEPT合弁会社設立について

三井化学株式会社（以下、三井化学 本社：日本東京都港区、社長：田中稔一）と中国石油化工有限公司（以下、Sinopec 本社・中国北京市、総裁：王天普）は、この度、共同出資によりEPT（エチレン・プロピレン・ジエン共重合ゴム※）を製造・販売する合弁会社「上海中石化三井弾性体有限公司」（以下、SSME）を設立致しましたのでお知らせ致します。

三井化学とSinopecは、2009年12月に「合弁事業推進のためのFSに関する意向書」を締結し、共同でFS（フィージビリティスタディ）を進めてきましたが、この度中国政府の事業認可を得て、合弁会社を設立致しました。

SSMEは、メタロセン触媒を用い、最新鋭のプロセスを採用した世界最大規模のEPTプラントを中国上海市・上海化学工業区へ新設します。中国では、自動車産業の急速な拡大、および、社会インフラ（鉄道など）の整備に伴い、EPTの大幅な需要増が見込まれています。SSMEは、拡大する中国EPT市場のニーズにいち早く応えるべく、生産・供給体制の早期確立に全力で取り組んでまいります。

< EPT合弁会社の概要 >

1. 社名 : 上海中石化三井弾性体有限公司（出資比率50：50）
2. 設立時期 : 2012年5月28日
3. 資本金 : 約630百万 人民元
4. 所在地 : 中国上海市・上海化学工業区
5. 事業内容 : EPTの製造・販売
6. 生産能力 : 7.5万トン/年（プロセスは、三井化学メタロセン触媒技術）
7. 営業運転開始時期 : 2014年 第1四半期
8. 総投資額 : 約20億 人民元

以上

（※）EPT：耐候、耐オゾン性、耐熱・耐寒性、電気特性、耐化学薬品性に優れた合成ゴムであり、自動車部品、電線ケーブル、その他工業部品に幅広く使用されています。

＝ 本プレスリリースに関するお問い合わせ先 ＝

三井化学株式会社 IR・広報部長 裾分 啓士 電話：03-6253-2100

中国石油化工有限公司 発展計画部 王思明 電話：+86-10-59968923

三井化学及びSinopecの概要

三井化学	
主な事業内容	石化事業、基礎化学品事業、ウレタン事業、機能樹脂事業、機能化学品事業
売上高（11年度）	1兆4,540億円
資本金	125,053百万円
従業員数	12,868名（連結）
所在地（本社）	日本 東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター

中国石油化工股份有限公司（Sinopec）	
主な事業内容	石油・ガス採掘事業、石油精製事業、化学品事業、エンジニアリング
売上高（11年）	2兆5,057億人民元
株主資本	186億ドル （ニューヨーク、ロンドン、香港株式市場に上場）
従業員数	377,000名
所在地（本社）	中国 北京市朝陽区朝陽門北大街22号